

2026年度 前期

四天王寺大学 オープンカレッジ 受講生募集

希望者は
図書館をご利用
いただけます



四天王寺大学
四天王寺大学短期大学部

地域連携・研究推進センター

〒583-8501 羽曳野市学園前3丁目2-1

open@shitennoji.ac.jp

●近鉄南大阪線「藤井寺」駅または「古市」駅より「四天王寺大学」行バス ●駐車場・駐輪場の利用可（自動車700台・バイク600台収容可能）

あべのハルカス キャンパス講座

開催場所：あべのハルカス23階

講座No. 1 幕末・明治の大阪漢学 懐徳堂と泊園書院

講座テーマ 懐徳堂・泊園書院の学問と社会活動（陵墓調査・孔子祭）

商都大阪は学問も盛んで、江戸の昌平黌と並び称された懐徳堂や、「通天閣」の名づけ親・藤沢南岳の泊園書院が知られています。両校のユニークな学問とともに、河内の天皇陵調査や東洋文化振興としての積奠（孔子祭）などの活動を取り上げ、今日まで続くその意義に光を当てます。

講義時間：14時30分～16時00分
開講日：7/25⊕（全1日間1回）



文学部/日本学科
矢羽野 隆男 教授

受講料 1,000円

定員 40名

講座No. 2 ゲーム理論で読み解く 1930年代国際政治史

講座テーマ 昭和戦前期の日本外交を考える

1930年代初頭には、ロンドン海軍軍縮会議・満洲事変・国際連盟脱退といった、その後の日本の歴史を大きく左右する外交的懸案が重なりました。実証史学の成果と国際政治学の理論に基づいて、昭和戦前期の日本外交を再検討します。

講義時間：14時30分～16時00分
開講日：9/5⊕（全1日間1回）



社会学部/社会学科
渡部 亮 講師

受講料 1,000円

定員 40名

講座No. 3 世界遺産候補 「飛鳥・藤原の宮都」を知る

講座テーマ 八角墳の創出とその意義

飛鳥時代には、天皇（大王）にのみ採用された八角墳が創出されます。これは約450年続いた古墳文化においてきわめて特異な事象といえます。本セミナーでは八角墳がなぜ創出されたのか、その意義についてお伝えします。

講義時間：11時00分～12時30分
開講日：7/25⊕（全1日間1回）



文学部/日本学科
辰巳 俊輔 講師

受講料 1,000円

定員 40名

講座No. 4 考古学で解明する大阪の歴史(3) セミナー編

講座テーマ 古市古墳群における古墳の城郭への変貌

古市古墳群には130基の古墳が確認されていますが、その中には中世以降に城郭へと変貌した古墳もあります。古墳がなぜ城郭に変貌したのか。なぜ古市古墳群の古墳が選ばれたのか。その謎に迫ります。

講義時間：11時00分～12時30分
開講日：7/18⊕（全1日間1回）



文学部/日本学科
辰巳 俊輔 講師

受講料 1,000円

定員 40名

講座No. 5 パーソナルカラー診断と 似合うおしゃれの探し方

講座テーマ 自分に似合う色を知ってオシャレ度アップしませんか

似合う色（パーソナルカラー）を知ることで、人からの印象が良くなります。ヘアカラー、メイクカラー、洋服の色選びなどで迷っている方や、「似合っていた色が似合わなくなった、なぜ?」と感じる方にお勧めの講座です。似合う色を知ることでライフスタイルを楽しみましょう。

講義時間：11時00分～12時30分
開講日：9/5⊕（全1日間1回）



短期大学部
ライフデザイン学科
前田 明美 講師

受講料 2,000円

定員 15名